

田和山通信4

平成30年4月号 2018年2月 編集: 坂 暁



田和山出土遺物が一括で島根県の指定文化財に！

平成三十年を迎えて喜ばしいニュースが届きました。1月15日に島根県文化財保護審議会が開かれ、田和山出土遺物1006点が一括で県の文化財指定をするという答申が通ったそうです。今後は鹿島町にある鹿島歴史民俗資料館で保管され、2月初頭から特別展示で公開されるとのことです(日程等は調整中)。

島根県教育委員会は重要な考古遺物を順次指定文化財にするということ、その第一弾になったわけです。沖の牛突きと同時に指定されることになったわけで、慶賀に堪えません。

子供たちの田和山発見
乃木小学校の地域学習支援

中国電力ふれあいホール
二月七日(水) 十一月十一日(日)

主催 田和山サポートクラブ 里山を育てる会
協力 松江市立乃木小学校

十数年続けてきた乃木小学校の「コラボレーション」
弥生の田和山遺跡と里山の森、子供たちの学習の成果と
私たちの活動の様子を発表します。

中国電力ふれあいホールでの展示 「子供たちの田和山発見 乃木小学校の地域学習支援」に協力ください

当会の教育普及活動を紹介する展示会を2月7日-11日に中国電力ふれあいホール(朝日町)で開催します。この展示の内容検討会、協力員配置などを21日午前10時から田和山館で開催します。展示作業、展示場詰めなどの計画を煮詰めますので、是非参加願います。

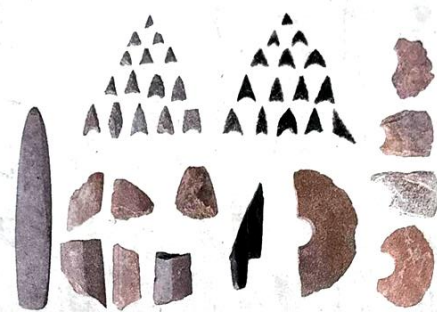
今後の予定

- 1月21日午前10-12時 ふれあい館展示打ち合わせ
- 2月5日(月)文化財課連絡会議 16:00-18:00 今後のサポートクラブの運営方針について議論します。皆様のご意見を集約し、臨時理事会につなげますので、是非参加ください。
- 2月7日(水)-11日 中電ふれあいホール「子供たちの田和山発見」
- 2月17日(土)午前10時-12時 臨時理事会「本会の今後の運営方針」
- 3月3日(土) 田和山まつり お雛様 10:00-14:00
- 3月5日(月) 文化財課連絡会議 16:00-18:00 話題提供 知野見睦典「地名起源考2」

田和山遺跡(松)出土物 隠岐の牛突き習俗(隠岐)

保護審答申

県文化財保護審議会は15日、県指定文化財に田和山遺跡(松江市乃白町)の出土物と隠岐の島町の隠岐の牛突き習俗を指定するよう答申した。県教育委員会で、同日、県指定文化財に田和山遺跡(松江市乃白町)の出土物と隠岐の島町の隠岐の牛突き習俗を指定するよう答申した。県教育委員会で、同日、県指定文化財に田和山遺跡(松江市乃白町)の出土物と隠岐の島町の隠岐の牛突き習俗を指定するよう答申した。



田和山遺跡から出土した石器類(県教育委員会提供)



隠岐の牛突き習俗の一場面(県教育委員会提供)

本会の今後の運営方針について

昨年末に臨時理事会を開いて今後の運営方針等を議論しましたが、市のほうから今後の方針について文書で提出を求められています。会員の皆様の意見が全面的に集約されていない実情もありますので、2月5日の連絡会(16-18時)で議論し、それをもとに2月17日の臨時理事会で最終的な方針を決めたいと考えています。

同封の堀メモを見ていただき、皆様の忌憚のないご意見をいただければ幸いです。ぜひご参加ください。

集落跡で、1997〜2000年に松江市教育委員会が発掘調査した。3重の環濠が巡るもの住居跡は環濠外にある珍しい構造の破片も見つかった。現存し、01年に国史跡となった。土器や石器など1006点を指定対象とし、このうち石剣や石斧、つぶて石などの武器類が遺跡の防衛的性格を示すという。同遺跡は大量の青銅器が出土した荒神合遺跡(出雲市斐川町神庭、加茂岩倉遺跡(雲南市加茂町岩倉)と同時期。朝鮮半島の薬液郡で作られたとみられる。客向けの簡略化したものも含むが、牛を操る綱取りの育成、牛の力量確認という目的があり、継承に有益なことから習俗の一括指定を答申した。今回の2件が加わると、指定文化財は計372件となる。(板垣敏郎)